別記第五十五号様式を次のように改める。

別記第五十五号様式（第三十八条関係）

番　　号
年　月　日

日本国政府法務省

放　免　証　明　書

1　氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男女

2　生年月日　＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿＿日

3　国籍・地域　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4　居　住　地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出入国管理及び難民認定法第　　条第　　項の規定により、下記のとおり放免したことを証明します。

(1)　放免した日　＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿＿日

(2)　放免理由

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局

主任審査官

特別審理官

入国審査官

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（注）　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

別記第五十六号様式を次のように改める。

別記第五十六号様式（第三十九条関係）

番　　号
年　月　日

日本国政府法務省

口頭審理期日通知書

殿

1　氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男女

2　生年月日　＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿＿日

3　国籍・地域　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4　居　住　地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

あなたに対する出入国管理及び難民認定法第24条に規定する退去強制事由該当容疑事件に関し、下記のとおり口頭審理を行うので、通知します。

(1)　口頭審理期日　＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿＿日

(2)　場所　　出入国在留管理局

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局

特別審理官　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

備　　考

ア　口頭審理には、特別審理官の許可を受けて、親族又は知人の一人を立ち会わせることができます。

イ　口頭審理において、あなた又はあなたの代理人は、証拠を提出し、及び証人を尋問することができます。

ウ　監理措置中又は仮放免中で正当な理由がなく出頭しないものは、それらの決定又は許可を取り消すことがあります。

（注）　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。